

研究課題名	心房細動再発の長期抑制に対する肺静脈隔離の重要性
研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等)	さいたま赤十字病院 循環器内科 副部長 佐藤 明
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 循環器内科 副部長佐藤 明
研究期間	2004年5月1日～2022年3月31日
研究の目的と意義	心房細動カテーテル治療の成績および安全性が向上してきているなか、再発し、再カテーテル治療を要するまでの期間が、1年以内の短期の症例と5年以上の長期の症例との間で、再発する予測因子を検討した。
本研究の対象となる方	2004年5月1日から2017年9月30日の期間で、当院の循環器内科を受診され、心房細動カテーテル治療をうけた方
提供していただく情報	年齢、性別、既往歴、治療内容、治療日、転帰、検査情報
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 循環器内科 副部長 氏名：佐藤 明 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地 5 電話：048-852-1111 ※お問い合わせ先として、申請者ご本人(研究責任医師) または、該当する研究担当者の方のご連絡先を記載してください。